



今月の表紙

ジャンパーと同じ目線で眺める大パノラマ 大倉山ジャンプ競技場

大倉山ジャンプ競技場は、1972年の冬季オリンピック札幌大会では90m級ジャンプの舞台となり、現在も国際級の大会が数多く開催されています。笠谷、八木、秋元、原田、葛西、船木など北海道出身の世界的な選手が活躍、2012年1月のHTBカップ国際ジャンプ競技会で伊東大貴選手が記録したバックレコード(最長不倒飛行距離)146mは、まだ記憶に新しいところです。大会や公式練習の行われていない日は標高307mにある展望台から札幌市街や石狩平野の大パノラマが一望できます。また、競技場内にある札幌ウィンタースポーツミュージアムには、冬季オリンピック札幌大会をはじめとする札幌市のウィンタースポーツの歴史的資料の展示ゾーンやジャンプなどの疑似体験ができる体感・体験ゾーン、競技情報ゾーンなどがあり、子供から大人まで楽しめます。詳細は(株)札幌振興公社大倉山総合案内所011-641-8585まで。

きり絵作家プロフィール

みとま まゆこ

東京都出身。1994年に札幌へ移り住む。切り絵のほかにもさまざまな作品を手がけている。97年には切り絵作家「三吉麻由子」として個展を開催。さらに江差町、留萌市など道内各地で交流を深める作品を発表。2003年、京都で個展を開催。

Contents

年頭所感	1
	北海道開発協会会長 内田 和男 北海道開発局長 岡部 和憲 北海道知事 高橋はるみ
特別企画	
新春座談会	
北海道開発の将来像を探る	4
～北海道の発展に向け、今、何をすべきか～ 大内 全/香川 暁子/山本眞樹夫/岡部 和憲	
行政情報	
景観シンポジウム	
景観から考える北海道の食・農・観光	
～景観法制定10年と景観を活かした地域活性化～	16
国土交通省北海道開発局事業振興部都市住宅課	
道銀レポート	
2015年度北海道経済の展望	
人口減少を見据え、地域の強みを活かした活性化策を再構築する年に	22
津元 淳	
レポート	
地域医療システムの開発における公民協働と財政支援	
～JA北海道厚生連の病院運営事業を事例として～	27
櫻井 潤	
視点論点	32
東北の復興まちづくりに学ぶ	
今野 亨	
エッセイ	34
農のちから、野菜のちから 第10回	
菜食健美	
年頭に「食」について考えてみませんか?	
萬谷利久子	
information <small>告知板</small>	
北海道防災・減災リレーシンポジウム	36
2014年度北海道大学	
地域経済経営ネットワーク研究センターシンポジウム	41
日本計画行政学会北海道支部研究会シンポジウム	46
Webサイト「北海道インバウンド・インフォ」公開	50
平成26年度建設事業専門研修会開催のご案内	54
土研新技術ショーケース2015in札幌	56
平成27年度研究助成募集のご案内	57
平成27年度地域活性化活動助成募集のご案内	58
「コンクリート供試体確認版」のご案内	59
開発Diary	60